



●用意はできていますか？

花火を安全に楽しむためには、まず準備が必要です。

- ・水の入ったバケツ
- ・ゴミ袋
- ・ローソク、蚊取り線香

以上のものを用意し、広い場所で必ず大人の人と一緒に遊びましょう。



夏に楽しめる花火も、取り扱いを誤る

ルール守って 楽しい花火！

と火事やケガなどの事故につながりかねません。家族や友人と花火をする機会も多いと思います。ルールを守らないと、とても危険です。きちんとルールを守り、楽しく遊びましょう。

消防だより

有田川町消防本部
吉備金屋消防署
清水消防署

☎52,595,0
☎52,595,0
☎25,124,3

火災……………8件
救急……………564件
救助……………8件

(平成28年5月30日現在)

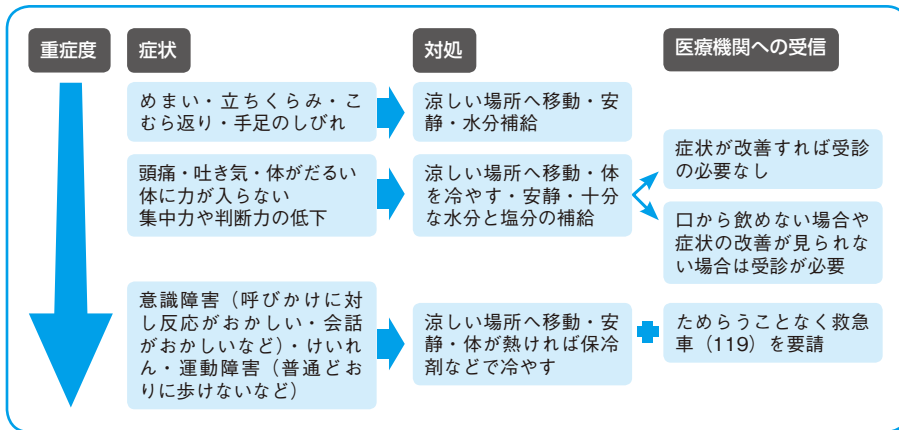
今年の出動など(累計)

●正しい花火の楽しみ方

- ・遊び方を守る
- ・花火を人や家に向けない
- ・衣服に火がつかないように注意する
- ・風の強いときには行わない
- ・大人と一緒に遊ぶ
- ・一本ずつ遊ぶ
- ・正しい位置に正しい方法で点火する
- ・花火をのぞかない
- ・花火をポケットに入れない



熱中症の対処法



熱中症

熱中症とは、室温や気温が高い中で体内の水分や塩分(ナトリウム)などのバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、体のだるさ、けいれんや意識の異常など、さまざまな障害を起こす症状です。

家の中でじっとしていても室温や湿度が高いときは、体から熱が逃げにくく、熱中症になる場合があります。ですので注意が必要です。

●こんな時は、ためらわずに救急車を呼びましょう。

- ・自分で水が飲めなかつたり、脱力感や倦怠感が強く、動けない場合。
- ・意識がない(おかしい)、全身のけいれんがあるなどの症状を発見された方。

熱中症予防のポイント

- ・部屋の温度をこまめにチェック！
- ・室温が28度を超えないように、エアコンや扇風機を上手に使いましょう。
- ・のどが渇かなくてもこまめに水分補給を行ってください。
- ・外出の際は体をしめつけない涼しい服装で、日よけ対策も忘れずに！
- ・無理をせず、適度に休憩を！
- ・日頃から、栄養バランスの良い食事と体力づくりを心がけましょう。



あなたの命と財産を守るため 付いていますか？ 住宅用火災警報器

「法律で全ての住宅に火災警報器の設置が義務付けられています。」